

集会案内

日曜日

礼拝 : 1:45pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinenihongokyokai.org

榑原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714) 234-4778

Eメール:sugimura1950@gmail.com

◎石叫 ■

「中瀬やよい：教会」④

離婚調停でズダボロだった私は飢え乾いていました。ある日、女学院時代からの友達が、「温かい教会があるから、ぜひ行ってみて」と教えてくれました。それが兵庫県明石市にある日本基督教団ベテル清水教会でした。扉を開けた瞬間、何かを感じました。私は「ここだ！」と思いました。教会の井上眞一牧師が迎え入れてくれ、井上牧師のお母様の孝子さんが「あなたも運ばれてきたのね」とおっしゃってくださったのを今でも鮮明に覚えています。

ベテル清水教会に行き始めた頃の私は、毎週礼拝でボロボロと涙を流していました。とにかくメッセージを聞くと涙が出て、讚美をすると涙が止まらなかったのです。初めての経験でした。離婚裁判という終わりの見えない長く孤独な闘いで心が疲弊しているのを教会で癒やされリセットされているようでした。私はベテルでの信仰生活で祈りの力を信じるようになりました。先ほど紹介したマタイの18章20節に「二人でも三人でも、わたしの名において集まるところには、わたしもその中にいるからです」というみ言葉があります。受洗した頃のうわべだけの祈りから、心の中から叫ぶような祈り、主の臨在を意識した祈りに変えられて行きました。祈りを生活の中心にすることで心に平安が訪れ、ざわついた心が一瞬で沈められる経験をしたからです。主にすがりついて叫びながら「主よ、あなたが全てです。あなたにお委ねします」と祈ったのは離婚した夫とのことがきっかけでした。それまでの私は「自分でできる。できている」と傲慢になっていたと思いました。でも人間に他人を変えることはできません。人を変えられるのは神様だけだ、と思いつけられませんでした。私はこの結婚と離婚を通して、主の前に謙り、すがること、祈りの力を信じることを学びました。離婚後のある日、母と話していた時、母は「やよいにとって結婚はなんだった？」と尋ねてきました。私は「健斗と可憐と会うためだったんだと思う」と答えました。一度目の結婚がなければ私は救われるタイミングがもっと遅かったかもしれませんし、もしかしたらまだ救われていなかったかもしれません。今の私があるのは、ただただイエス様の十字架のおかげです。それによって、あの辛い結婚生活をも益と変えてくださったのです。私は本当に幸いな者です。

Rev. Tsukasa Sugimura

【わたしたちの教会の歩み】

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、榑原宣行牧師、加藤伸江姉、佐藤裕士兄と信徒達の協力毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをしております。

【ミッション ステートメント】

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令（マタイ28：18-20）に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。